



クリエートメディック株式会社

2020年度 第2四半期の 決算概要と今後の経営戦略

2020年8月5日(水)

代表取締役社長 佐藤 正浩

国内市場

- ・緊急事態宣言
 - 急性期病院を中心に緊急性の高くない手術を延期
 - 外来患者も不要不急の受診を控える
- 病院経営は非常に厳しい状況

海外市場

- ・中国
 - 武漢市: 感染源となり都市封鎖(2・3月)
 - 北京市: 市外からの移動制限 (3月)
 - 広州市: ビジネスの停滞は医療に影響
 - ハルビン市: 院内感染が発生 (4月)
- 現在も、入院患者が制限、外来診療も5割未満に

営業成績



(百万円)

	前年同期	実績	前年同期比	
売上高	5,158	5,082	△75	△1.5%
営業利益	471	400	△70	△15.0%
経常利益	448	378	△69	△15.5%
四半期純利益	306	248	△57	△18.9%

◆2020年5月1日付「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、
本年度の業績予想は、「未定」としております。

◆連結対象会社

・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、ベトナムクリエート、九州クリエート

売上高(販売形態別)



(百万円)

自社販売		
		前年同期比
泌尿器系	1,391	(+4.4%)
消化器系	1,158	(Δ2.3%)
その他	580	(Δ1.1%)
合計	3,131	(+0.8%)

海外販売 1,377百万円
(前年同期比 Δ4.4%)

- ・中国 : 894百万円(Δ12.6%)
- ・輸出 : 457百万円(+15.0%)
- ・その他 : 24百万円(+29.7%)

OEM販売 574百万円
(前年同期比 Δ5.8%)

- ・血管系 : 275百万円(Δ20.3%)
- ・看護検査 : 225百万円(+8.7%)
- ・その他 : 73百万円(+29.3%)

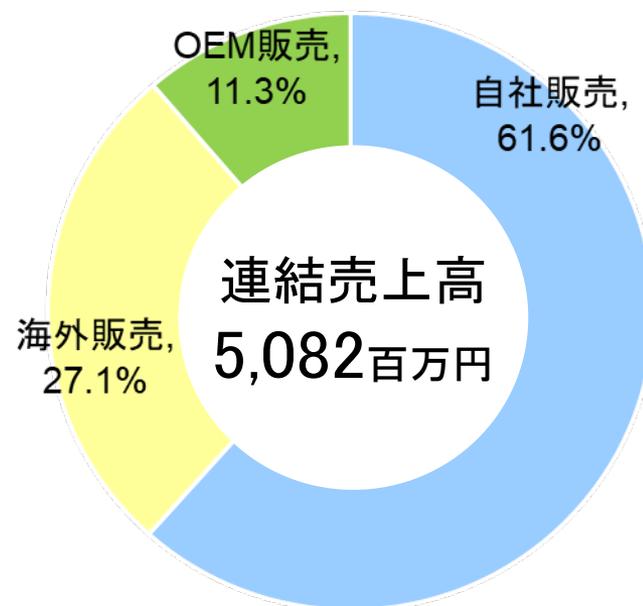
売上高



(百万円)

	前年同期	実績	前年同期比
自社販売	3,107	3,131	+0.8%
海外販売	1,441	1,377	△4.4%
OEM販売	609	574	△5.8%
合計	5,158	5,082	△1.5%

販売形態別 構成比



販売費・一般管理費

(百万円)

	前年同期	実績	前期 同期比
人件費	1,276	1,292	+15
経費	725	692	△32
販管費	2,001	1,984	△16

- 人件費
 - + 国内の定期昇給、新卒の増員
 - + ベトナムクリエートの増員
- 経費
 - △ 営業自粛の旅費交通費減少
 - △ 学会展示会中止の費用未消化

営業利益



＜前年同期比の変動要因＞

(百万円)

前年同期 : 471

販管費の減少

+16

売上高の減少

△45

中国販売の為替変動

△26

売上原価の上昇

△9

国内販売の売価下落

△6

当期 : 400

経常利益・純利益



(百万円)

	前期	実績	前期比
売上高	5,158	5,082	△75
営業利益	471	400	△70
営業外収益	27	23	△3
営業外費用	50	45	△5
経常利益	448	378	△69
特別利益	23	24	+0
特別損失	—	12	+12
法人税等	165	142	△23
四半期純利益	306	248	△57

- 営業外収益
 - ・受取利息など 16M
 - ・その他 6M
- 営業外費用
 - ・為替差損 36M
 - ・支払利息など 8M
- 特別利益
 - ・重点産業奨励金 24M

設備投資・研究開発費

設備投資

設備投資：266百万円

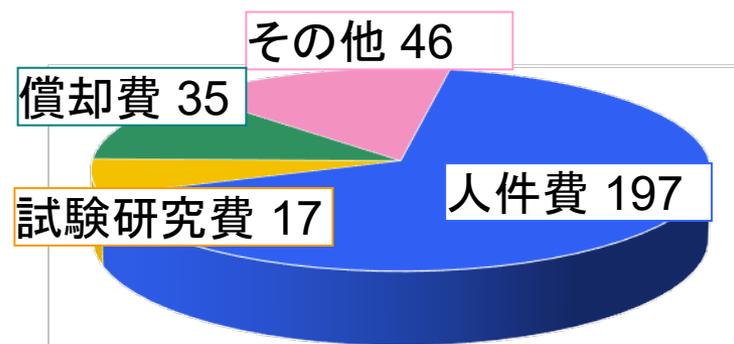
(主な内容)

- ・大連工場
生産設備、電力増強工事 55M
- ・日本国内
研究開発設備、情報機器 189M

研究開発費

研究開発費：297百万円

- ・国内開発強化(人件費の増加)



通期業績予想 (2020/12)



(百万円)

	前期	通期予想	前期比	
売上高	10,843	—	—	—
- 自社販売	6,645			
- 海外販売	2,996			
- OEM販売	1,201			
営業利益	1,083	—	—	—
経常利益	1,065	—	—	—
当期純利益	725	—	—	—

◆2020年5月1日付「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、
本年度の業績予想は、引き続き「未定」とさせていただきます。

新製品 トラキオストミーチューブ

トラキオストミーチューブ

二重管タイプ

- ◆気管切開チューブとは、
 - ・長期的な人工呼吸器管理、
 - 術後の気道確保に使用される
- ◆トラキオストミー 二重管タイプは、
 - ・シリコン素材により気管壁への負担少ない
 - ・インナーチューブの交換・洗浄で清潔に使用

⇒在宅医療の普及に伴い、今後の需要拡大
製品ラインナップの充実により販売拡大



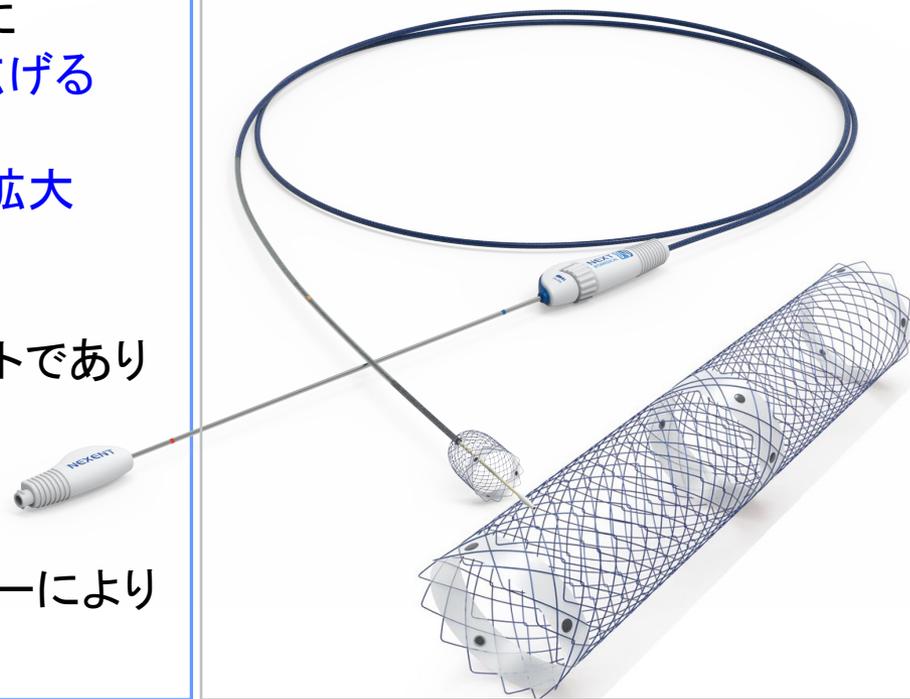
新製品（消化器ステント「ネクセント」）

大腸・胃十二指腸用ステント

NEXENT ネクセント

- ◆大腸ステントとは・・・
 - ・大腸がんによる腸閉塞が発症した際に症状を緩和するため、狭窄部を押し広げるために用いられる製品
 - ・食の欧米化により大腸がんは急速に拡大
 - ◆ネクセントは・・・
 - ・韓国NEXT BIOMEDICAL社のステントであり当社が独占販売契約により仕入販売
 - ・本年1月に発売開始
- ⇒主要な学会・展示会での出展やセミナーにより販売拡大を目指す

NEXENT[®]



配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
2019/12期	17.00	20.00	37.00
2020/12期 (予想)	17.00	20.00 (予想)	37.00 (予想)

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2020年8月5日